

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
子どもの遊ぶ施設について	盛岡市には、長期休みはもちろん、普段の休日にも子どもを遊ばせられる施設が少ないと思います。親としては家の中でのゲームよりも外遊びをさせたいという希望もあると思いますが、ゆびあすや市民プールなどはお金がかかります。他の自治体には無料で遊べる施設があるので、盛岡市でもこのような施設があれば子どもが体を使って遊ぶ機会が増えると思います。	市では、主に就学前までの子どもと保護者を対象とした施設として、盛岡バスセンター内に設置している「あそびの広場」や大通りにある「ma*mall（マ・モール）」や私立保育園（津志田保育園、みたけ保育園、愛育園、前潟保育園、なかのこども園、飯岡こども園、好摩保育所）の子育て支援センターがあります。また、児童センター・児童館では、主に小学生が利用する時間帯以外の平日の午前中や日曜日等において、地域のサークル活動等の予約も入っていない場合は、親子の遊びの場として御利用いただけるよう運営しています。 このほか、令和5年4月に供用開始した「きたぎんボールパーク」には「キッズスタジアム」など屋内外の子どもの遊び場を併設しており、令和7年4月26日に開業を予定する「道の駅もりおか渋民」にも、屋内の子どもの遊び場を併設する予定です。 しかしながら、屋内の子どもの遊び場につきましては、本市が子育て世代を対象に行ったアンケート調査等におきましても、更なる充実を期待する御意見をいただいておりますので、この度の御意見も参考にして、子どもの遊び場の充実を図るための施策について検討してまいります。	子ども未来部 子ども青少年課
休日開庁時の電話対応について	休日開庁時に、窓口手続きの内容について確認しようと思い、市役所の代表電話番号に電話をかけましたが、開庁時間にもかかわらず電話対応をしてもらえませんでした。あまりにもひどい対応だと思います。	この度は、障がい福祉課職員の対応によりお客様に御不便をお掛けするとともに御不快な思いをさせてしまいましたことにつきましては申し訳なく、心からおわび申し上げます。 窓口にて御来課中のお客様への対応等の状況により、お電話に応答できなかったものではありますが、直ちにお客様からのお電話に対応することができず、大変申し訳ありませんでした。 頂戴いたしました御意見を踏まえ、障がい福祉課の休日窓口を利用される市民の皆様方に御不便をお掛けしないよう、休日窓口で受付可能な事務についての事前のお知らせの方法や当日の人員配置について検討を行い、よりよいサービスを提供できるよう努めてまいります。	保健福祉部 障がい福祉課
保育料について	保育料が非常に高いので、第1子の子供についても軽減措置や0歳児から2歳児までの保育料無償化をお願いできないでしょうか。 他の自治体では完全無償化が実施されるところもあるようですが、自治体によって子育ての環境が異なるというのはいかがなものかと思います。今の世の中に必要な施策だと思いますので、是非検討してほしいです。	盛岡市では、0歳児から2歳児の第2子以降の保育料について、令和2年度から世帯年収550万円相当未満世帯を対象に無償化を実施し、さらに令和5年度からは、世帯の年収要件を撤廃し、無償化の対象拡大を実施してきたところです。 岩手県内においては、第1子を対象に保育料の軽減を行っている自治体は、令和6年度時点で、33市町村のうち14市町村となっておりますが、本市においては、財源の課題により、第1子に対する無償化の実施は難しい状況です。 いただいた御意見につきましては、子育てにおける経済的負担への支援に係る貴重な御意見として、本市が今後施策を進めていく上での参考とさせていただきたいと存じます。 今後におきましても、保護者の皆様の御意見を伺いながら、子育てしやすく、子育てに優しいまちづくりに取り組んでまいります。	子ども未来部 子育てあんしん課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
市役所の対応について	都南総合支所の職員の対応が不快でした。本庁舎の職員のように、親切な対応をしてほしいです。	この度は、都南総合支所での職員の対応により御不快な思いをさせていただきましたことについて、おわびいたします。 窓口対応につきましては、接遇研修等により職員の資質向上に努めておりますが、来庁された方に寄り添った対応を心がけるよう、改めて指導したところであります。 なお、都南総合支所では各種手続きの申請受付を行っておりますが、個別の相談や用件については担当課におつなぎする場合がありますので、御理解くださるようお願いいたします。	市民部 都南総合支所
寡婦等医療費の給付事業終了について	寡婦等医療費給付事業が終了するとのことですが、これまで受給していた人は将来に不安を抱くと思います。安心して医療を受けられるようにしてほしいです。	医療費助成事業において、医療費の高度化による医療費の増加や子どもの医療費助成を拡充してきたことなどにより、事業費全体の額が年々増加し、今後も増加することが予想されることから、医療費助成制度の全体を持続可能な制度として維持していくため、他都市の状況等も勘案し、寡婦等の医療費助成については、令和7年7月31日をもって終了することとしました。 医療費が高額になる場合には、高額療養費制度の利用や加入している健康保険組合等で事前に限度額適用認定証の手続きを行うことで、自己負担額を抑えることができますので、加入されている健康保険組合等にお問い合わせくださるようお願いいたします。 これまで制度を利用されていた方々には御迷惑をお掛けしますが、何とぞ御理解いただきますようお願いいたします。	市民部 医療助成年金課
ぽちかち飯岡公園の危険性について	ぽちかち飯岡公園の滑り台の上のネットが外れ危険な状況なので、早めに修理してほしいです。	滑り台のネットについて現地を確認しましたところ、危険な状況でしたので応急措置を行い、後日、同等品での修繕を実施予定です。 市では定期的な遊具点検を実施しておりますが、利用者の皆様からの情報提供もいただきながら、安全・安心して遊べる公園となるよう取り組んでまいります。	都市整備部 公園みどり課
遊歩道に植樹されている木の伐採について	林古児童公園に続く自転車歩行者専用道に植えられている樹木の枝が伸び、電線に近接していて危険なので伐採してほしいです。	現地を確認したところ、電線が枝に覆われておりましたので、樹木全体を短くする剪定作業を実施する予定です。	都市整備部 公園みどり課
職員座席表の配布について	職員の座席表の配布を希望したところ、各課の判断であり、配布しない部署もあるとのことでした。取扱いについて、市役所で統一してほしいです。	職員座席表は、市役所代表電話からの担当課等への電話の取次ぎや、部署間の連絡調整を円滑に行うことを目的として、管財課において各課等に作成を依頼して取りまとめ、利活用しているものです。 上記のとおり、職員座席表は市民への公開を目的として作成したものではありませんが、各部署の判断により、担当業務が円滑に行われるなどの理由から、執務室の出入口付近への掲示や、来庁者からの求めに応じて配付している場合があります。しかし、目的外の利用につきましては、各部署において判断しており、市として統一して配付することはできかねますので、御理解願います。	総務部 管財課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
市職員の名札について	名札が回転して名前が読めないことがあるので、名札の中央1 か所で下げるタイプではなく、両端で下げるタイプにしてほしいです。また、名札の字を大きくしてほしいです。	職員の名札につきましては、昨年6 月から、所属長等を除き印字内容を「名字（ふりがな）」とし、文字サイズを大きくするなど、来庁される方の視認性を向上するよう変更しております。 また、名札の着用においては、お客様に見えやすい位置に着けることとして指導しておりますが、作業の途中で回転してしまったものと思われます。今後は名札を両面表示にするなど、お客様が常に職員の氏名を確認できるよう徹底してまいります。	総務部 職員課
盛岡市商店街等の活性化について	近隣の市町や盛岡市郊外と比べて、盛岡市中心部には駐車場のない飲食店が多くあるように思います。そのようなお店が駐車場を借りた場合の補助や軽減等の措置をすれば、今以上にお店に足を運ぶ人が増え、活性化につながると思います。	市内における個店の駐車場につきましては、特に中心市街地において、スペースや経費の問題から個店独自での確保は難しいものと認識しております。 御提案をいただきました駐車場利用に係る支援について、市における事業の実施はしておりませんが、大通商店街や肴町商店街など各商店街組合の自主事業として、提携駐車場の駐車サービス券を加盟店がお渡しする取組が行われております。今後におきましても、駐車場に係る問題も含め、商店街や事業者の皆様の声を丁寧に伺いながら、適切な支援策について検討を進めてまいります。	商工労働部 経済企画課
子どもたちの道路遊びへの注意喚起について	子どもの道路遊びが目につきます。道路で遊ぶことは、たとえ自宅の前であろうと重大な事故やトラブルになる可能性が大いにあると思いますので、注意喚起を広報してほしいです。 また、交通安全教育として、学校や警察と連携して定期的に啓発活動も行ってほしいです。	交通安全教育については、警察や関係機関と連携しながら、交通安全指導専門員による「交通安全教室」を幼稚園、保育園、小・中学校等において実施し、道路での安全な歩行や自転車の乗り方等を指導しておりますが、今後の教室では御意見も参考にさせていただきながら、引き続き交通安全知識の普及と意識の高揚を図ってまいります。 市といたしましては、今後も警察や関係機関と連携し、交通安全や交通事故防止に取り組んでまいります。	市民部 くらしの安全課
寡婦等医療費給付事業終了について	寡婦等医療費給付事業の終了の通知が、給付事業終了の3 か月前に届きました。周知が遅すぎます。一定の周知期間を設け、激変緩和措置を講じるなどの対応を検討してほしいです。	寡婦等医療費給付事業につきましては、市の医療費助成事業において、医療費の高度化による医療費の増加や子どもの医療費助成を拡充してきたことなどにより、事業費全体の額が年々増加し、今後も増加することが予想されることから、市の財政状況が大変厳しい中、医療費助成制度の全体を持続可能な制度として維持していくため、早急に見直しをすることが必要と判断し、他都市の状況等も勘案しながら見直しを行ったものです。 本制度を利用されていた方には、周知期間が短かったことにつきましておわび申し上げますとともに、何とぞ御理解いただきますようお願い申し上げます。	市民部 医療助成年金課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
津志田地区の公園について	津志田 1 地割・2 地割付近では近場に公園がないので子どもたちが住宅用地内で遊ぶことが日常的となっているようです。近い公園となると野田中央公園がありますが、交通量の多い道路や踏切を通ることになり、子どもたちだけで行かせるにはとても危険すぎるので、津志田 2 地割付近に公園を新設してほしいです。近場に公園があれば、子どもとしても遊びやすいし、子どもたちの交流の場にもなります。また、親からすれば危険な道を行かせることがなくなるので、安心して子どもたちを遊ばせることができると思います。	身近な公園の街区公園は、現在、太田地区、道明地区などの土地区画整理事業区域内で計画された箇所や市街化区域の未開設となっている公園などで整備を進めているところであり、御要望の津志田 2 地割付近において新たな公園を整備することは難しい状況でありますので、御理解願います。 なお、道明地区で整備される公園は、津志田 2 地割から踏切を通らず御利用が可能となりますので、御利用ください。	都市整備部 公園みどり課